



英語のジョーク宅配便

Vol. 327 August 1, 2016

OUR MISSION STATEMENT

「人を知る最善の方法は、苦しい仕事を一緒にすることと、ジョークを言うこと」と言います。これを「英語で発信」というのが本紙の使命で、受動から能動への一歩です。「英語のジョークを楽しむ会」が活動領域をさらに広げようという試みです。地球の一体化が益々進む時代、「英語でジョークを」は、新しい意義を加えるでしょう。

英語のジョークを楽しむ会 (Joke-Loving Club=JLC) 代表・宮本倫好

- 本紙は、原則として、毎週月曜日に配信します。
- 執筆者は右の五名の本会会員です。相原悦夫、岡田茂富、田村公雄、土屋政雄、豊田一男

□ ■ 本日のお届け品: ブロンドと携帯電話

A blond gets a new cell phone from her husband.
The next day she goes to Wal-Mart and her phone rings,
so she answers it.
It was her husband. He says, "How's the new cell phone?"
She replied, "Great...but how did you know I was at
Wal-Mart?"



【和訳】

ブロンドの女性が夫から新しい携帯電話をもらいました。
翌日、ブロンドの女性はウォルマートへ買い物に行くと、携帯が鳴ったので、答えました。
夫からの電話です。「どうだい、新しい携帯は調子がいいかい？」
彼女は答えました。「最高よ…でも、あなた、どうして私がウォルマートにいることがわかったの？」

【笑いのツボ】

携帯は便利ですね。たいがいのところは、どこへ行っても、ちゃんと見つけてくれますからね。もっとも私は、携帯を家に忘れて出かけることが多いので、女房からは、なんのための携帯なのよ、としょっちゅう怒られていますけど。

- 担当は、岡田茂富でした。